

FLORENCE PARLY

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Minister for the Armed Forces of France from 2017 to 2022
- Trustee of the IISS and Member of the Advisory Council, IISS



Topics

フローランス・パルリ氏は、2017年から2022年までフランス国防大臣を務めました。彼女はフランス政府の最高レベルで20年間勤務し、15年間フランス政府の上級幹部の間で勤務し、民間部門での豊富な経験を持っています。最大手の産業および輸送会社。

ポリ科学院と国立行政学校を卒業した後、彼女は予算総局の文民行政部隊に加わりました。1991年から1993年まで、彼女は公務員省、次に住宅設備省、そして最後に内務省のジュニアアドバイザーを務めました。1993年に彼女は行政部門に戻り、予算総局の保護 社会保障局長に任命され、その後、住宅、設備、都市および都市計画(1994年から1995年)、そして最後に文化と視聴覚問題を担当しました(1995年から1997年)。1997年、彼女はライオネル ジョスパン首相府の予算担当顧問を務めました。その後、彼女は2000年に予算担当国務長官に任命されましたが、2002年にそのポストを辞任しました。

政府でのキャリアの後、パルリ夫人はフランス大蔵庁のミッション責任者(2003~2004年)を務め、その後2006年までイル・ド・フランス地域開発庁の理事長を務めました。その後、彼女は働くことを選択しました。国営企業との提携を経て、エールフランスに入社し、投資戦略部長(2006~2008年)、その後貨物担当副局長(2008~2012年)を経て、短距離路線担当副局長に就任。2013年、彼女は2014年にSNCFに入社し、最初は局長補佐として、次に2016年にSNCFボヤジャーズの局長として就任し、2017年にエマニュエル・マクロン大統領によって国軍大臣に任命されました。